

高齢者居住安定化モデル事業 シンポジウム

～ 類型別に代表的なプロジェクトを紹介～

高齢者居住安定化モデル事業は、高齢者が安心して生活できる住まい・住環境の整備のあり方について、具体のモデルを広く国民に提示し、高齢者の居住の安定確保を推進することを目的としています。さらに本モデル事業では、地域との共生・連携に基づく住まいづくりやまちづくりを行うことにより地域の活性化等を図るなど、政策的な目的も期待されています。今回のシンポジウムでは、平成 21 年度「高齢者居住安定化モデル事業」に選定されたプロジェクトを紹介し、高齢者世帯等の居住の安定確保のあり方の参考にさせていただくことを目的に実施いたします。

日 時：平成 22 年 3 月 1 日（月）13：00～16：00

会 場：全国都市会館 2 F 大ホール（東京都千代田区平河町 2-4-2、案内図参照）

プログラム

- 13:00～13:10 1. 開会挨拶 財団法人高齢者住宅財団
- 13:10～13:40 2. 基調講演 「高齢者居住安定化モデル事業への期待」
高齢者居住安定化モデル事業評価委員長 立教大学教授 高橋紘士
- 13:40～15:10 3. 高齢者居住安定化モデル事業報告
- 事業者報告 : 高齢者居住安心ネット金ヶ崎
医療法人社団 創生会
- 事業者報告 : 和光市長寿安心ランドデザイン北エリアに於ける高齢者
専用賃貸住宅プロジェクト 株式会社 日本生科学研究所
- (途中 10 休憩) 事業者報告 : 密集市街地における「まちづくりエンアパートメント」
社会福祉法人 ヒューマンライツ福祉協会
- 事業者報告 : 「押すだけコール」高齢者生活支援モデル事業
株式会社 マザアス
- 事業者報告 : 地域工務店による既存住宅のバリアフリー改修の促進とその
実績にもとづく改修関連の指針類と資材データベースの整備
一般社団法人 工務店サポートセンター
- 15:10～15:40 4. 高齢者居住安定化モデル事業の総評
高齢者居住安定化モデル事業評価委員・明治大学教授 園田真理子
- 15:40～16:00 5. 高齢者居住安定化に関する施策について 国土交通省住宅局

主 催：財団法人高齢者住宅財団・株式会社福祉開発研究所

定 員：300名

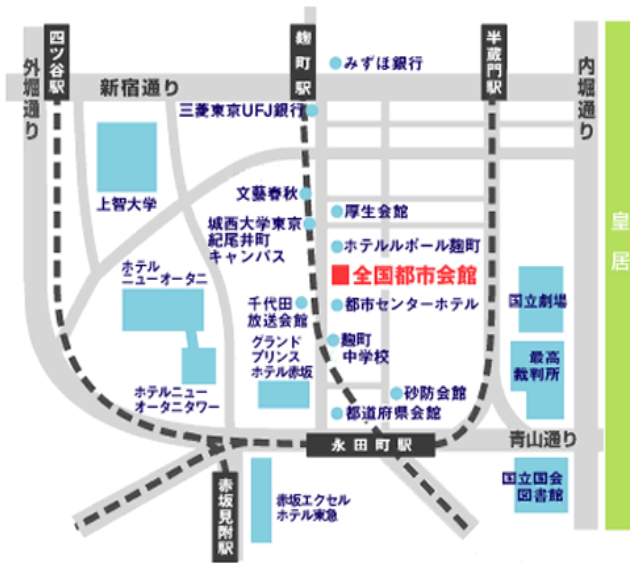
参加費：無料

プログラムは今後変更の可能性があります

申込方法：裏面の参加申込書を FAX して頂くか、財団法人高齢者住宅財団「高齢者居住安定化モデル事業」のホームページよりお申込ください。 <http://www.koujuuzai-model.jp/>

お問合せ：福祉開発研究所 担当 太田・飯田 TEL:03-6268-9028 FAX:03-6268-9029 mail:model@swrc.co.jp

会場の案内図



都バス: 平河町 2 丁目 (日本都市センター前) 下車
(新橋 - 市ヶ谷 - 大久保間)

地下鉄: 有楽町線「麹町駅」1 番出口より徒歩 3 分
有楽町線・南北線「永田町駅」9b 出口より徒歩 4 分
半蔵門線「永田町駅」7 番出口より徒歩 7 分
丸ノ内線・銀座線「赤坂見附駅」D 出口 (弁慶口) より徒歩 7 分

JR 線: 「四ツ谷駅」麹町口より徒歩 15 分

タクシー: 「四ツ谷駅」より約 5 分、「東京駅」より約 20 分

送付先: シンポジウム事務局 (福祉開発研究所 高齢者居住安定化モデル事業評価室)
FAX: 03 - 6268 - 9029 TEL: 03-6268-9028 担当: 太田、飯田

「高齢者居住安定化モデル事業シンポジウム」参加申込書

(フリガナ) ご氏名	1 .
	2 .
貴社名・所属団体名	
電話番号	
FAX 番号	
Eメールアドレス	

上記申込書に必要事項を記入の上、そのまま FAX で送信してください。

お申し込みについて

- ・定員になり次第、申し込みの受付を終了させていただきます。お早めにお申し込み下さい。
- ・多数の申し込みが予想されますので、原則として各法人 2 名までとさせていただきます。同じ法人から 3 名以上お申し込みをいただいた場合は、法人で調整いただくようご連絡することがあります。
- ・お申し込みいただいた後、受理された方には参加票を当方からお送りします。当日は参加票を受付に提出して下さい。